



ワンコイン・ スクール通信

日本とラオスの子ども、虹の架け橋をつなごう 2009年4月10日、ポンタン小着工式開催！



4月10日、真っ青な空と明る
い太陽の下で、ポンタン小着
工式が開催されました。

「子どもたちが主役！」のプロ
ジェクト、着工式もちろん子
どもが中心です。

まず、AEFA理事長谷川が
「ポンタン小は、日本の政府
でも、会社でも、大人で
すらなく、日本の子どもた
ち・・みなさんの友だち
が、何かをがまんしたり、
お手伝いをして貯めたお金
(ワンコイン500円)で作ら
れます。これは、**世界で初**

めてのことです！ みなさん
も、学校が出来るのをただ待
っただけでなく、勉強を努力し
たり、ベストを尽くしてくだ
さい。」と、支援してくれた
子ども一人ひとりの名前が
入った銘板を紹介しながら、
挨拶しました。

郡副知事からは、「この取
組みは世界初のことで、と
てもうれしい。モデル校にす
るためにも、村人も子どもた
ちも、いい学校になるよう努
力します。学校建設作業は初
めての経験で大変だと思う
が、前進するためにも、村人同
士互いに助け合いましょう。学校
建設を第一優先にして、期限を
守って完成することを約束しま
す！」と、力強いメッセージが寄せ
られました。



子どもたちと、植樹



サラワン郡 副知事が挨拶



仙台市立広瀬小児童みなさん
の名前が入った銘板。
ポンタン小に掲示されます。



4/10現在の建設進捗状況



式には、村人たちも多数
参加。日本の子どもからの
支援・・と聞いてどよめき
が起きました。

「日本とラオスの子ども達
の間に、お互いを理解しあ
い、友情の虹の架け橋をつ
なぎましょう！」と、交流
の記念品にピアニカ・文房
具・こいのぼりを贈呈。

一方、式の間にも鉄筋を
編むなど建設作業が進めら
れ、現場では鉄筋の杭が打
たれ、基礎工事が進んでい
ました。

「いつか日本の友だちと一緒に遊びたいな！」



日本のお母さんから寄贈された「こいのぼり」が、校庭の国旗掲揚台に揚げられ、元気にラオスの空を泳ぎました。「こいのぼりがラオスの空を泳いでるのを見てみると、同じ地球の空を泳いでる！本当に、同じ空の下に、日本の子ども、ラオスの子ども、みんながいるんだな～・・と感慨深いです。」

(澤村範子さん：旧広瀬・現愛子小PTA)

「社団法人日本綱引連盟」様からご寄贈いただいた綱で、綱引き大会も開催！男の子と女の子に分かれて、元氣よく引っ張りました。勢いあまって、しりもちをつく子どもも…。いつか、日本の子どもたちと一緒に、元気に遊べるのが楽しみです！



ワンコイン・スクールプロジェクト 各校の取り組みを紹介！

「武蔵村山市立第八小」

八小では、6年生が中心となって取り組みます。

「ハンガーランチの精神で、ジュースやお菓子や、何かを我慢したらその内容を“ハンガーランチカード”に書いて、募金します。小さな我慢の積み重ね～10円の価値を

考えることが大切だと思います。又、図工の時間に空き缶を利用して“ワンコイン・スクールプロジェクト缶”や、全校に呼びかけるためのポスターをデザインして作ります。」(小野江校長先生談) 取り組みに先立って、まずAEFA理事長が「現地の実情や、このプロジェクトに具体的にかかわることで、何がどんな風になるのか？」をお話する予定です。

「他の学校がどんな取り組みをしているのか、ぜひ知りたいですし、他校の子どもたちとのプロジェクト会議を開催して、意見交換をしたり、意識を高めていきたいです」(同先生談)



小野江校長先生

「仙台市立広瀬小」

6月30日～7月1日、広瀬小6年生の修学旅行の行き先は、「東京」です。ラオス大使館を訪問して、ラオスのお話や、DVDを鑑賞したり、宿舎でAEFAスタッフによるラオス交流会など、“ラオス”について学びを深めます。

4月12日、ラオス大使館で開催された「ピーマイラオ(ラオス正月)の集い」に、下見のため東京を訪れていた広瀬小の先生方も参加。シートン駐日大使からパーシー*を受けるなど、ラオスの雰囲気を感じました。

総合の学習では、もちろん「ラオス」について学びます。

*パーシー:ラオスの伝統儀式。正月や結婚式などに行われます。木綿の糸を手首に結び、幸運や健康を祈ります。



ポンタン子どもたちから.. 日本の友だちへ、メッセージ！



ポンタン小4年生の 友だちからのお手紙:

「こんにちは、日本の友だち！今日は、とても楽しい1日です。ポンタン小を代表して、言います。日本のみなさんが、支援してくれて、とてもうれしいです。これから、友だちになりましょうね。私たちはとても友だちになりたいな。いいよね？

でも、私たちは日本について全然知らないから、これから色々教えてね。とても遠く離れているから、みなさんに会えなくてさびしいです。ぜひ、ラオスに遊びに来てね！

みんなが元気で幸せであることをお祈りします。いい成績をとれるよう、がんばってくださいね。」



日本の友だちへ、絵やお手紙を書きました！みんなからの返事、楽しみに待ってます！

初めて日本の友だちへメッセージを贈るので、みんな緊張気味！でも、日本に友だちができたこと、これから交流できることをとても喜んで楽しみにしています！

-ガオちゃん 13歳 4年生

「日本に友だちができたから、すごい！と思ったし、とってもうれしいです」

-オリオくん 13歳 4年生

「はじめまして、日本の友だち。元気で
すか？ハッピーですか？」



上)ガオちゃん
下)オリオくん



コッファチャイ！(ありがとう) 子どもプロジェクトを応援 している大人たち... その1

ポンタン小完成予想図と、銘板
サンプルを作成してくださった
佐川旭建築研究所スタッフ

